

○選択必修領域

学校をめぐる近年の状況変化とそれに対する学校の組織的対応

講習番号	選必-3
講習名	データから見る現代の日本の教育
ビデオ視聴日程	8月3日(月)～8月7日(金)
時間数	6時間(講習番号「選必-1」～「選必-4」の全講習の受講が必要)
受講料	6,000円(「選必-1」～「選必-4」の全講習分)
担当講師	中村 瑛仁
募集人員	100名
概要	<p>社会の変化とともに、学校を取り巻く環境も刻一刻と変化しています。教育実践の現場においても、こうした変化をいち早く察知し、的確な判断のもとで対応する必要が高まっています。この講座では、統計データなどを用いながら、現代の日本の教育事情を解説していきます。具体的には、学力調査やアンケート調査などのデータを紹介しながら、データから見える、現代の日本の教育事情を整理し、その現状について考えていきます。</p>
キーワード	「統計データ」、「学力・アンケート調査」、「教育社会学」
受講者へのメッセージ	<p>近年、学校現場においても客観的なデータの活用が求められるようになってきています。しかし、情報が錯綜する現代社会においては、メディアの中で様々な教育事情が語られており、その中には偏ったデータの紹介も少なくありません。本講義では、教育に関わる様々なデータを紹介しつつ、データの読み方やそこから見える教育事情を読み解いていきます。</p>
主な受講対象者	